



総選挙  
2021

## 市民と野党共闘の力で営業とくじを守る政治を実現します!

衆議院選挙の日程が19日公示、31日投票で固まりました。コロナ禍でも自助を押しつけ、中小企業切り捨て、大企業中心の政治を引き継ぐ自公政権か、消費税5%引き下げ、インボイス制度中止、中小企業に万全の支援を掲げる野党連合政権か。私たちの声を聞いてくれる新政権を選べるチャンスです。

新潟3区では、市民と野党の統一候補として立憲・現職の黒岩たかひろ氏が立候補予定です。

営業と暮らしを守る政治の実現へ向けて、新発田民商は三役会で黒岩氏の推薦を決定しました。会員の政治活動の自由を保障しながら総選挙をたたかいます。



## 支援金の申請は終わっていますか?

コロナ関連支援制度の申請期限が近付いているものがあります。早めに準備・申請し、使える制度は利用して営業と暮らしを守りましょう!

申請方法など詳しくは民商まで。

○新発田市 感染拡大防止協力金  
対象 : 9/3~9/16 の県時短営業要請に協力した事業者  
支給額 : 35万円~  
申請期限 : 令和3年10月22日まで

○新発田市 売上減少事業者支援金  
対象 : 令和3年3月~8月で2か月連続 売上が前年同月比10%以上減少  
支給額 : 10万円  
申請期限 : 令和3年11月5日まで

○新潟県事業継続支援金  
(飲食関連事業者等) 時短要請枠  
対象 : 飲食店と直接取引があり、時短要請の影響で売上が減少した事業者  
支給額 : 20万円  
申請期限 : 令和3年10月31日まで

新発田民主商工会  
新発田市豊町2-3-3  
TEL0254-22-4390  
FAX 22-4705

2021.10.18  
No 2271 (部内資料)

## 大腸がん検診の重要性とインボイス制度を学ぶ

聖籠支部は10日、役員・会員5名が参加して学習会を行いました。

2時間にわたって行われた学習会の前半は、大腸がんの予防と検査について。事務局が資料を使って、大腸がん発生の危険因子や検査の重要性などを説明しました。参加者からは「去年民商の検査で引つからつて、ポリープを十数個も取つたが早く発見できてよかつた」「民商の検査も一日法にしてもらいたい」といった経験談や要望などがされました。



後半はインボイス制度を学習。納税額の計算方法、基準期間と課税期間の関係といった消費税の基本からインボイス制度が実施されることによって課税業者、免税業者のどちらにも影響が出てくること、登録事業者の申請は慎重にした方が良いことなどを学び話し合いました。

最後に、経済的にも事務的にも負担が大きくなるインボイス制度をやめさせるために、総選挙で政権交代を果たそうと確認しました。

## 何度も大腸がん検診を受診しよう

大腸がん検診の取り組みが、支部を中心に行われています。受診の呼びかけをすると中には「市の健康診断で受診したから大丈夫だ」という方がいますが、大腸がん検査(便潜血検査)は1回の検査で発見率が100%になるわけではありません。年に何回か、毎年受診する」とことで発見精度が高くなりまます。便潜血検査は、体への負担や害が全くありません。市の検診などを受けた人も、さらに共済会の「大腸がん検診」を受けましょう。

\*今年の大腸がん検診(回収日)は

11月14日(日)・15日(月)  
\*共済会員は検査料無料(共済未加入者は550円)